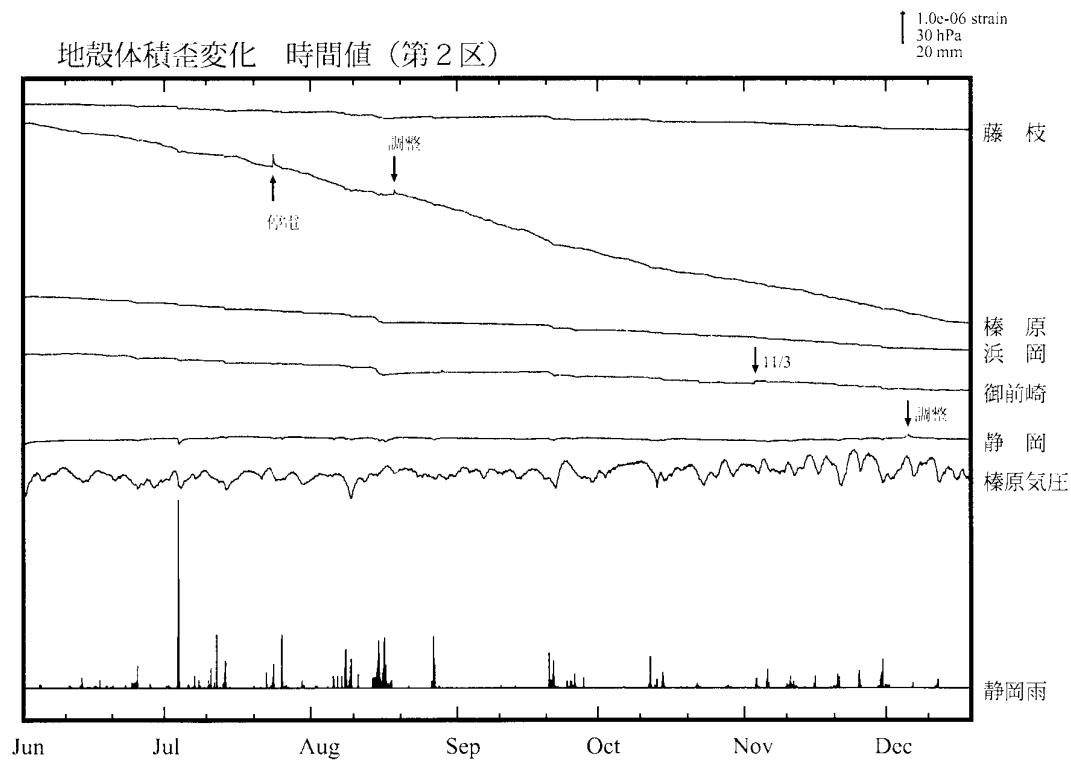


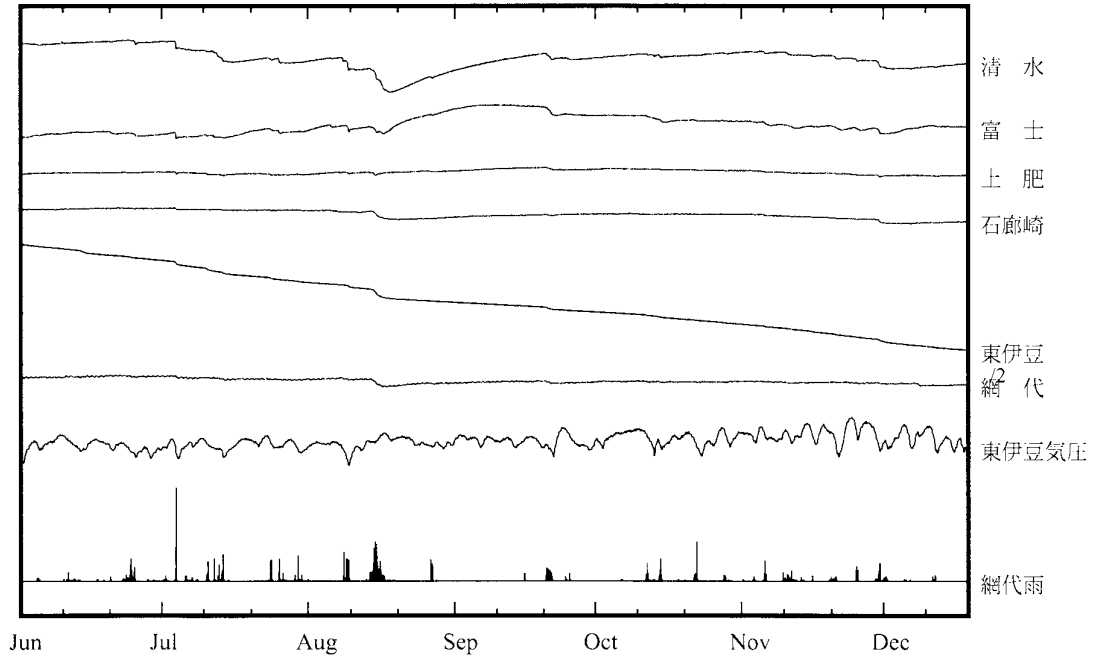
- 三ヶ日の7月30日以降の縮みとその後の回復の変化は、毎年夏に見られるものである。



- 榛原で、空港工事の影響による縮み変化が引き続いて見られた。
 - 御前崎で11月3日に局所的な伸び変化が見られた。
- 気象庁作成

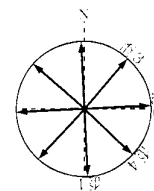
地殻体積歪変化 時間値 (第3区)

↑ 1.0e-06 strain
30 hPa
20 mm



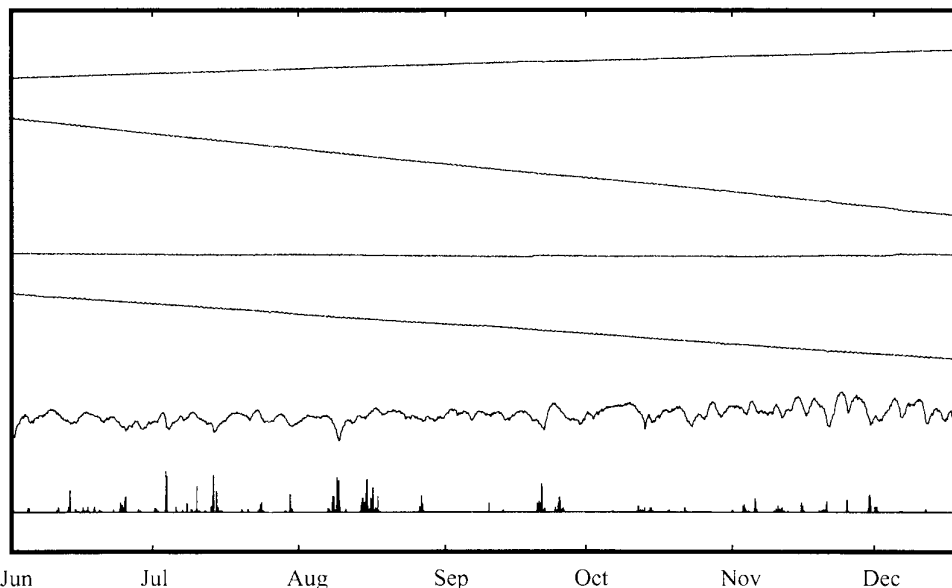
・特記事項なし。

3成分歪観測データ



掛川 (時間値)

1.0e-06 strain
30 hPa
20 mm/h



掛川歪 1 (N177E)

掛川歪 2 (N087E)

掛川歪 3 (N042E)

掛川歪 4 (N132E)

掛川気圧

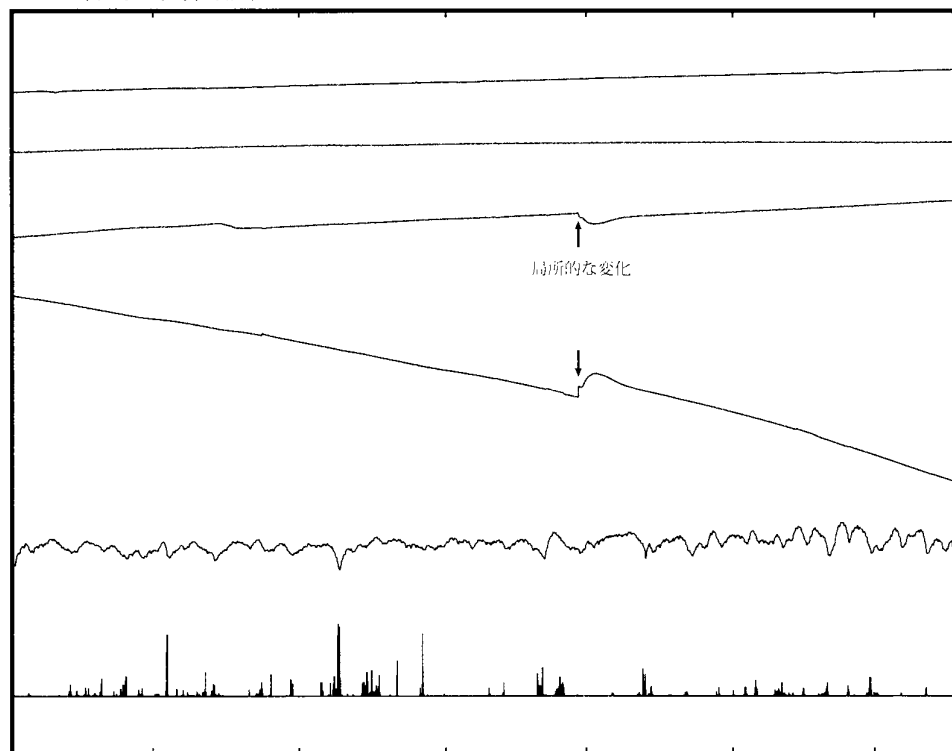
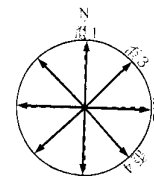
掛川歪雨

Jun Jul Aug Sep Oct Nov Dec

() 内は歪拡大機構の取付方位

春野 (時間値)

5.0e-06 strain
30 hPa
20 mm/h



春野歪 1 (N002E)

春野歪 2 (N092E)

春野歪 3 (N047E)

↑
局所的な変化

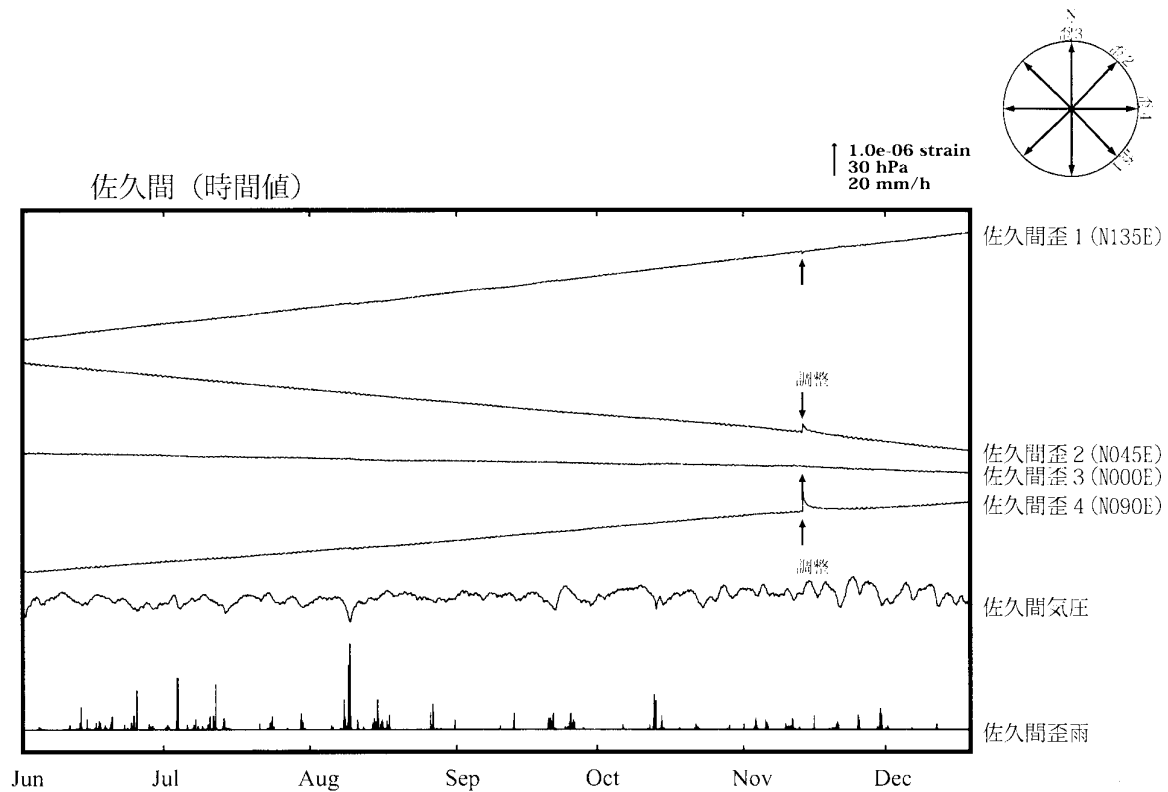
春野歪 4 (N137E)

春野気圧

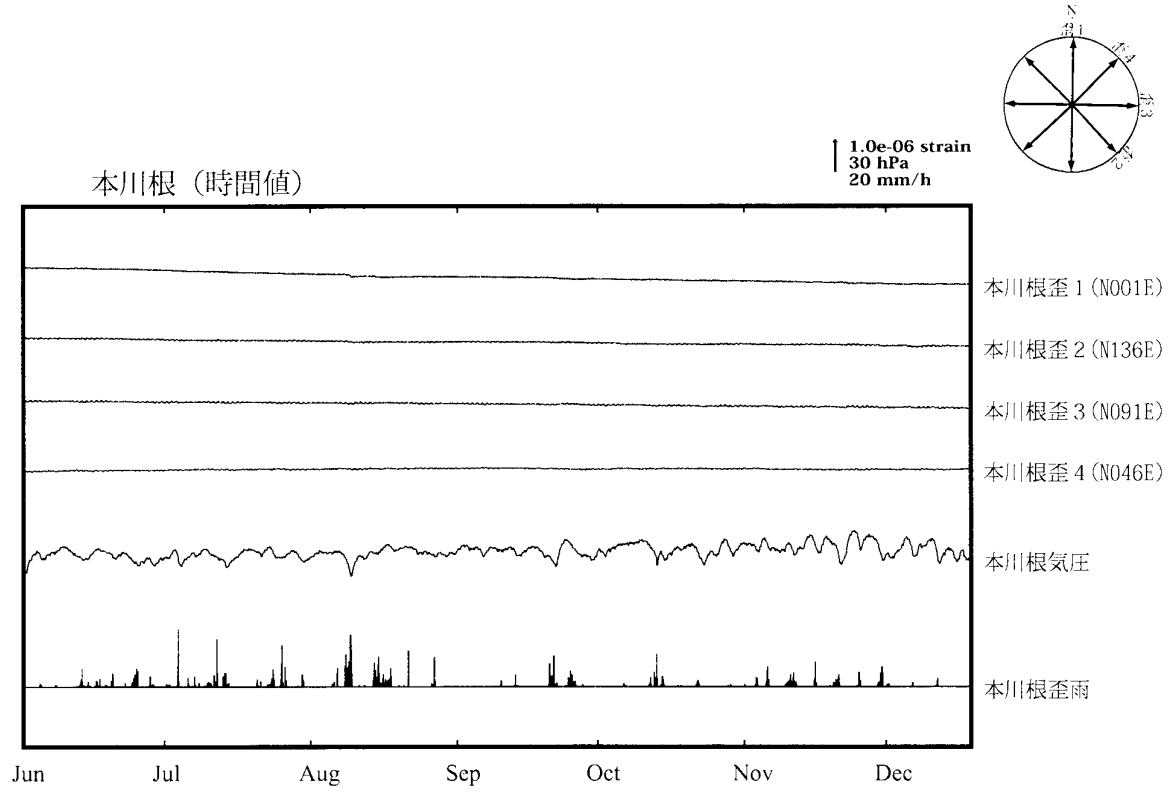
春野歪雨

Jun Jul Aug Sep Oct Nov Dec

() 内は歪拡大機構の取付方位



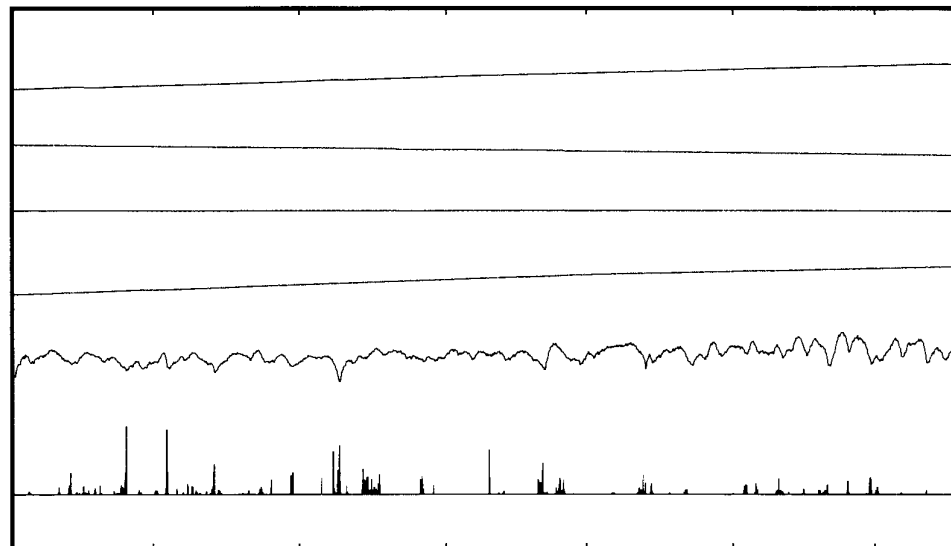
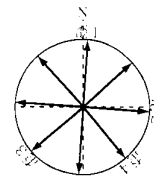
() 内は歪拡大機構の取付方位



() 内は歪拡大機構の取付方位

浜北 (時間値)

↑ 5.0e-06 strain
30 hPa
20 mm/h



浜北歪 1 (N004E)

浜北歪 2 (N094E)

浜北歪 3 (N229E)

浜北歪 4 (N139E)

浜北気圧

浜北歪雨

Jun

Jul

Aug

Sep

Oct

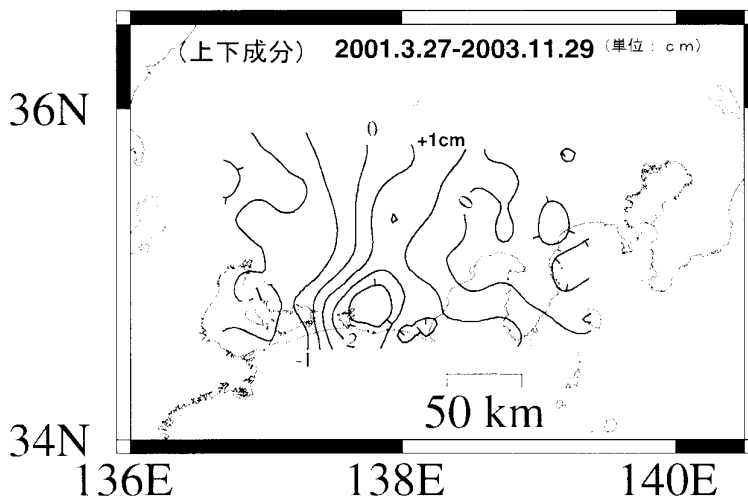
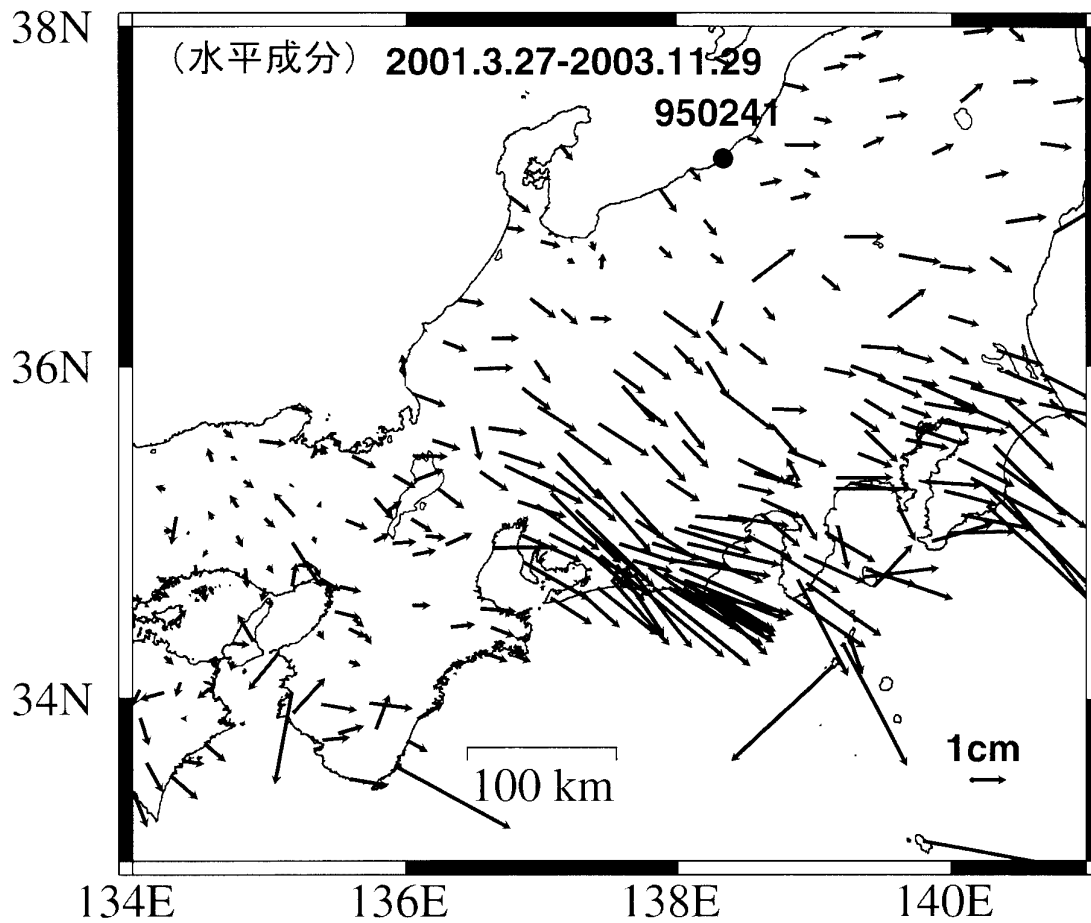
Nov

Dec

() 内は歪拡大機構
の取付方位

平均的な地殻変動からのずれ（精密暦）

○平均的な変動として、1998年1月～2000年1月までのデータから平均速度及び年周変化を推定し、時系列データから除去している。



1年間で見た東海非定常地殻変動(大潟固定)

